

## 海老名市議会 タブレット端末導入！ ～議会改革でペーパーレス会議の実現～

海老名市議会では、令和元年第3回定例会（9月議会）からタブレット端末を導入し、文書共有システム「SideBooks」を活用した運用を開始します。

これは、議会関連資料等の共有化や情報伝達の即時化、ペーパーレス会議の実現などを目的に実施するもので、原則としてすべての議会関係資料を電子データ化します。

なお、理事者側においても、議場内限定のスタンドアローン環境のiPadを利用した会議システムを活用しており、議案書の電子化に取り組みます。

運用開始	令和元年第3回定例会（9月議会） ※本会議は令和元年8月29日
導入概要	<p>【タブレット端末】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入台数：30台（各議員と管理用含む）</li> <li>・契約：3年間のリース契約</li> <li>・費用：3年間で約600万円（月額168,000円）</li> </ul> <p>【SideBooks】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライセンス料：3年間で約143万円（月額32,400円）</li> <li>※インターネットのクラウドコンピューティングを用いた文書共有システム</li> <li>※初期設定費、研修費含む。</li> </ul>
導入のメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書共有システム内の保存資料がいつでも閲覧可能</li> <li>・情報の共有化や情報伝達の即時化</li> <li>・印刷経費や印刷時間の削減 など</li> </ul>
その他	<p>タブレットの導入は、県央8市（相模原、秦野、厚木、大和、伊勢原、海老名、座間、綾瀬）の市議会で、秦野（H28）、厚木（H30）に次ぐ3番目の導入。</p>

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市議会事務局 電話046・235・4931

